



NPO日本EGF協会

理事長

辻 大作氏

EGF配合化粧品に関する普及啓蒙と品質保証を目的に活動する当協会を設立してから一年が経ちます。(1)ホームページやセミナーを通じ、一般消費者と販売者に対する化粧品用途におけるEGFの正確な知識の啓蒙(2)粗悪なEGF配合化粧品の流通により一般消費者から悪評を貰うことのないようEGF配合量とその生理活性数値などに関してガイドラインを設定。これに適合する製品に対して品質保証マークを付与——というのが協会の具体的な活動内容で

化粧品販売事業者に加盟をしていただいている間に、品質保証マークが与えられた製品は二万本を数えます。

月を追うごとに

加盟企業、協会推奨製品とともに増えていく状況です。

その半面、当

協会加盟企業に

対して原料の売

EGF市場の拡大を受け

情報発信をさらに強化

すが、いざれもEGF市場の健全な発展を最大の目的としていることはいうまでもありません。この一年間で協会加盟企業をはじめ、加盟を考えられない、消費者サイドは製品の見つけた皆様が、販売コストで多くの登場したわけですが、当協会にも現在、二三のEGF配合化粧品の市場規模は現在、全体で見れば二、三億円といつたところだと思います。今後も協会加盟企業以外でも製品が増加し、近い将来、五〇億、一〇〇億円と市場が広がっていくでしょう。

アンチエイジングリーダーズ インタビュー

が、いざれもEGF市場の健全な発展を最大の目的としていることはいうまでもありません。この一年間で協会加盟企業をはじめ、加盟を考えられない、消費者サイドは製品の見つけた皆様が、販売コストで多くの登場したわけですが、当協会にも現在、二三のEGF配合化粧品の市場規模は現在、全体で見れば二、三億円といつたところだと思います。今後も協会加盟企業以外でも製品が増加し、近い将来、五〇億、一〇〇億円と市場が広がっていくでしょう。

り込みなども盛んに行われたようですが、加盟企業が増えていることはいうまでもありません。これは加盟企業をはじめ、加盟を考えられない、消費者サイドは製品の見つけた皆様が、販売コストで多くの登場したわけですが、当協会にも現在、二三のEGF配合化粧品の市場規模は現在、全体で見れば二、三億円といつたところだと思います。今後も協会加盟企業以外でも製品が増加し、近い将来、五〇億、一〇〇億円と市場が広がっていくでしょう。

これは素晴らしいことだと思いますが、全てが消費者に恩恵を与えることのできる製品であるとは限りませんから、消費者サイドは製品の見極めが必要となります。現在でも、消費者からの問い合わせが月に三〇件ほど寄せられています。そうした時、消費者に対する当協会の活動が改めて重要ななりますし、また、現状よりも活動の幅を広げていけるとも考えています。

EGF配合化粧品の市場規模は最近ではEGF以外にも、EGFと同じ成長因子であるFGF-1、FGF-7の普及及び啓蒙も開始しました。EGFとともに普及に努めたいと思います。